

感染症事例のリスクアセスメント研修会
—新興感染症・マス・ギャザリングから日常のリスクまで—

本研修会では、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）、エボラ出血熱、MERS などの新興感染症対策、大規模イベント（マス・ギャザリング）における感染症予防対策、そして、比較的身近な感染症（例：麻疹）への対応まで、様々な事例を用いた具体的な演習を行うことにより、実地の感染症事例に対する疫学的視点に基づく分析・リスクアセスメントの方法を学び、日常業務において感染症危機事例を迅速に検出・評価し、最終的には的確な対応を実施することができる能力の獲得を目標とします。奮ってご参加ください。

日 時：2023 年 12 月 14 日（木）13 時 00 分～17 時 30 分

会 場：茨城県庁 行政棟 11 階 1102・1103 会議室

〒310-8555 茨城県水戸市笠原町 978-6

内 容：感染症事例のリスクアセスメント

①趣旨説明（日本公衆衛生学会感染症対策委員会）

②基調講演「感染症危機管理のためのリスクマネジメントの考え方」

ワークショップのためのオリエンテーション

（中島一敏／大東文化大学スポーツ・健康科学部健康科学科）

③ワークショップ「リスクアセスメントを学ぶ」＜2 事例＞（グループ討議・発表）

対 象 者：医療機関、社会福祉施設、学校等において日常業務で感染症対策の実務に関わる方

感染症のまん延時に、関係機関への支援をご検討いただける方

（感染症の学術的な専門性をお持ちである必要はありません）

定 員：50 名程度

（多職種で演習を行うために、職種別に参加人数を調整させて頂く場合があります）

参 加 費：無料

申込方法：参加をご希望される方は、「いばらき電子申請・届出サービス」（以下 URL、QR コードからアクセス）または別紙により F A X でお申込みください。

URL

https://apply.e-tumo.jp/pref-ibaraki-u/offer/offerDetail_initDisplay.action?tempSeq=47332

備 考：受講確定後にやむを得ずご欠席されることになった場合は必ずご連絡ください。

決 切：2023 年 11 月 17 日（金）

主 催：茨城県

共 催：一般社団法人日本公衆衛生学会 感染症対策委員会

問合せ先：茨城県保健医療部感染症対策課 疫学グループ

電話番号 029 - 301 - 3233 電子メール yobo5@pref.ibaraki.lg.jp



茨城県保健医療部公式 X（旧 Twitter）

感染症・生活習慣病の予防、健康づくりなどを発信しています。



茨城県主催 感染症事例のリスクアセスメント研修会（12月14日開催）

参 加 申 込 書

FAX 送信先：029-301-3239 茨城県感染症対策課 疫学グループ あて

参加者 氏 名	(ふりがな)
所属機関・所属部署	
職種（医師・保健師・ 介護士等）	
役職（課長・係長・主 任等）	
連絡先住所	勤務先 ・ 自宅 ←どちらかを○で囲んでください。 〒
電話番号	
F A X 番号	
電子メールアドレス	@
感染症対策経験年数	およそ 年
リスクアセスメント 研修会への参加経験	これまでに、日本公衆衛生学会が主催した感染症リスクアセスメント研修会に参加したことがありますか？ ☐ ある ☐ ない
備考	